

国際関係法学科		教授	山田 恒久	大学院の授業担当 有
教育活動				
教育実践上の主な業績		年月日	概要	
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)				
1	学生の講義の理解を深めるための工夫	2001年4月～現在	学生の理解を助けるため、国際取引の基本構造、関連事案の紹介などに、パワーポイントを使ったプレゼンテーションによる解説を導入している。	
2	学生の講義への出席を高める工夫	2001年4月～現在	学生の講義への出席の意欲を高め、より厳正に出席状況を把握するため、出席管理プログラム(VISUAL BASICベース)を開発し、使用している。	
3	学生による授業評価の活用	2001年4月～現在	毎学期ごとに実施される授業評価アンケートの結果に基づいて、各学期における、学生の理解度と、講義方法の適切さを確認するとともに、次学期以降の講義内容と、講義方法を改善するように努力している。	
2 作成した教科書、教材、参考書				
1	「準拠法暗記トレーニングシート」という教材の作成	2001年4月～現在	担当科目である「国際私法」の理解を助けるため、準拠法暗記にランダムで問題が作成される、乱数を用いたトレーニングシートを作成し、学生に配布して使用させている。	
2	「準拠法決定トレーニングプログラム」という教材の作成	2005年4月～現在	担当科目である「国際私法」の理解を助けるため、準拠法を決定するためのトレーニングプログラム(VISUAL BASICベース)を開発し、学生の訓練に使用している。	
3	「準拠法基本文例教材」の作成	2008年6月～現在	担当科目である「国際私法」の理解を助けるため、準拠法を決定過程を論述で示すための訓練を、step by stepで訓練できる教材を開発し、学生の訓練に使用している。	
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等				
4 その他教育活動上特記すべき事項				
学会等および社会における主な活動(学外の委員、役職等)				
年月日		活動内容		
2001年4月～現在		国際私法学会会員		
		2006年4月～現在、国際私法学会・雑誌編集委員(2008年3月まで)、及び、同学会・ホームページ管理運営委員(副委員長)		
		2008年10月13日、国際私法学会第118回(2008年度秋季)大会で、「離婚の国際裁判管轄に関する一考察」という論題の、個別報告を行った。		
2001年4月～現在		民事訴訟法学会会員		
2001年4月～現在		国際法学会会員		
2001年4月～現在		国際経済法学会会員		
2001年4月～現在		日本私法学会会員		
2011年4月～現在		草加市消費生活審議会委員		
2011年4月～現在		草加市地域包括支援センター等運営協議委員会委員		
その他				
学内役職歴: 情報センター所長(2003年4月～2007年3月) 総合企画部長(2006年4月～2012年3月) 副学長(2009年10月～2012年3月) 自己点検・評価室長(2008年4月～2012年3月) 法学部長(2012年4月～2016年3月) 情報学研究所所長(2014年4月～現在)				